

第4学年学級活動(1)学習指導案

日 時 平成29年11月10日(金)5校時
 児 童 洋野町立種市小学校4年1組
 男子13名 女子17名 計30名
 指導者 樋口 智子

1 議題

「係パーティーの広告を」 どのように作るか決めよう」
 (1)ーウ 学校における 多様な集団の生活の向上

2 付けたい力

(1) 単元を通して(※要P19参照)

学校生活を楽しく豊かにするために進んで話し合い、みんなで協力して集会活動を計画し、自分の役割を実践できる力を養う。

(2) 学級会の中で(※要P3参照)

〈計画委員〉教師の助言を受けながら、活動計画を作成し、話し合いを進行する力を養う。

〈全 員〉活動を楽しみ、豊かにするために進んで考え、自分と異なる意見も受け入れながら、協力して話し合いの力を養う。

(3) 特別活動における「人間関係形成」、「社会参画」、「自己実現」の視点

今回は単元を通して「社会参画」に重点をおいて指導する。

3 児童の実態

本校が独自に行っている児童の意識調査の結果から、学級会で決めたことを友だちと協力して取り組んでいると答える児童が多い。一方で、自分はクラスの役に立っていると感じる児童が少なく、自己肯定感が低い。

3回の集会活動を計画し実践してきたが、分担や協力がうまくできず、なかなか自分の役割を見いだせずにいる児童もいた。そのため、集会活動において全員が十分に達成感を味わうことができていない。

これまでの学級会を経て、自己中心ではなく他者のことを考えて心配な点や改善策を出すことができるようになってきた。決める段階では、互いの意見の良いところを合わせて採用したり、優先順位を決めたりする方法などで合意形成を図ってきた。自分の考えを変え、異なる意見に賛成する児童も増えてきた。

4 活動計画と評価規準

	日時	計画委員の動きと評価規準	全員の動きと評価規準	支援
事前	11/2(木) 朝活動		・学級会シートに自分の考えを記入する。 【関心・意欲・態度】 議題の内容に関心をもち、学級会シートに自分の考えをまとめようとしている。	・提案理由や決まっていることを確認し、理由とともに意見を書かせる。
	11/6(月) 中・昼休み	・学級会シートを条件に合っているか確認しながら分類し、話し合いの準備をする。 【思考・判断・実践】 提案理由に沿っているか判断しながら話し合いの計画を立て、準備している。	・掲示された意見を確認し、どの方法なら3年生に喜んでもらえるか、自分の立場をはっきりさせる。 【関心・意欲・態度】 掲示された意見を読み、進んでよりよい話し合いにしようとしている。	・提案理由に沿った意見となっているかを確認させる。
	11/9(木) 昼休み	・話し合いの進め方を確認する。 【知識・理解】 話し合い活動の計画的な進め方を理解している。		・「学級会の進め方」を参考に、話し合いの進め方を練習しながら、学級会の見通しをもたせる。
事後	11/13(月)～ 11/17(金)		・係パーティーの準備を進める。 【思考・判断・実践】 仲間と協力しながら、自分の役割を考え、準備している。	・目的を確認し、全員が準備できるよう助言する。
	11/20(月) 3校時 かがやき		・係パーティーを開く。・ふり返しをする。 【思考・判断・実践】 目的や役割を確認しながら実践し、ふり返しをしている。	・できたことを称賛し、次への課題を明確にさせる。

5 本時の指導

(1) 提案理由とキーワード

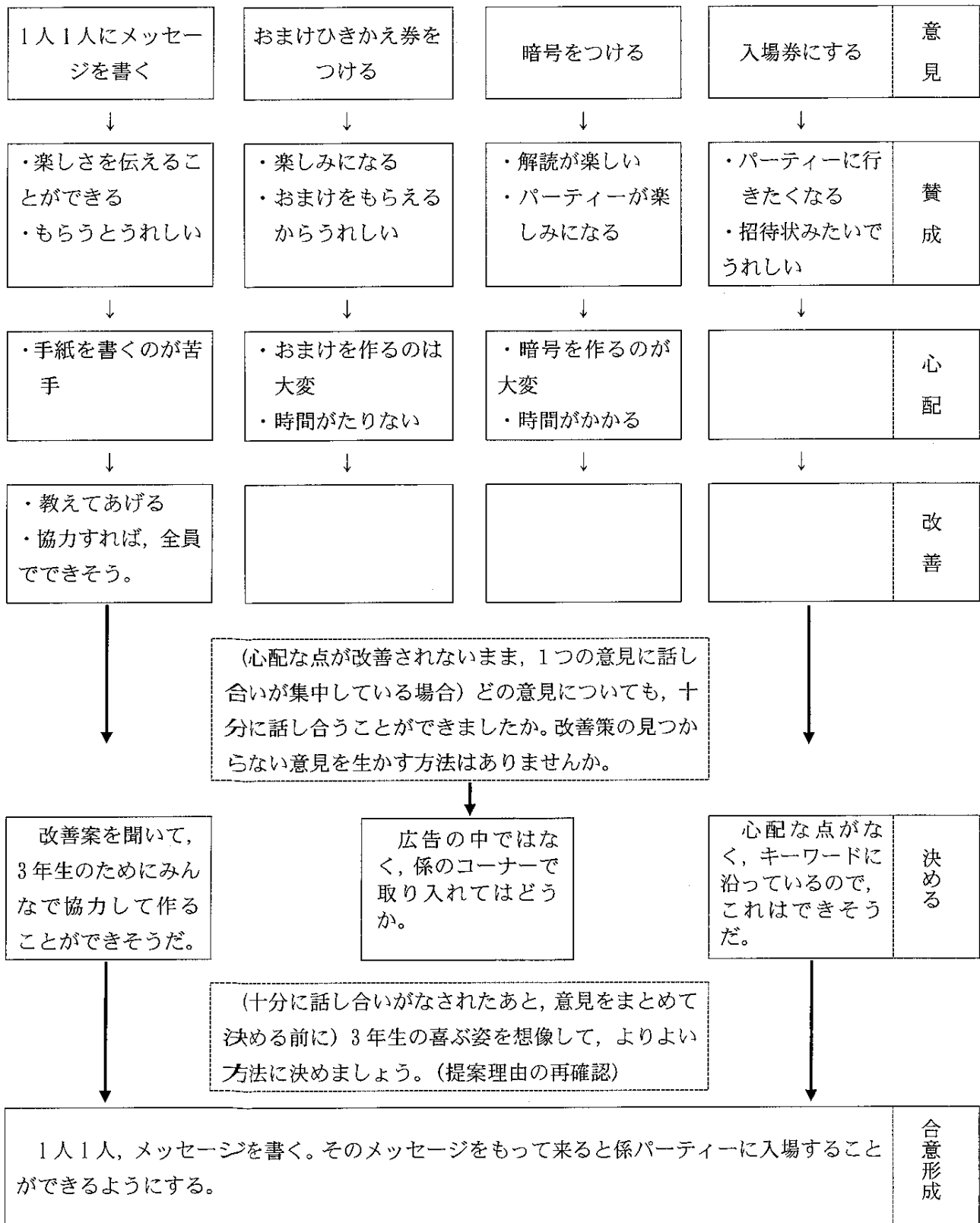
第1回係パーティーを行った際、3年生にも見たり、参加したりしてほしいという声が上がった。全員が役割をもち、分担、協力して3年生を招く第2回係パーティー計画し実践することとし、次の提案理由のもとこの議題を扱う。

- ① 3年生に係パーティーに来てもらうため→「わくわく」
- ② 係パーティーの広告を大切にしてもらいたい→「もらってうれしい」

(2) 展開

話し合いの順序	予想される子どもの発言・指導上の留意点・評価方法				
1 はじめのことば	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1～5まではスムーズに進行できるように事前に指導し、台本も用意しておく。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 決まっていること <ul style="list-style-type: none"> ・ 広告で宣伝をする ・ 日時と場所をのせる ・ 各係の紹介をのせる ・ 空いているスペースに載せることを決める ・ 11月15日締め切り </div>				
2 計画委員紹介					
3 議題・提案理由・決まっていることの確認					
4 めあての確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ 提案理由とキーワードを確認 				
5 先生から					
6 話し合い	1人1人にメッセージを書く	おまけひきかえ券をつける	H暗号をつける	入場券にする	賛成
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 楽しみになる ・ 気持ち伝わる ・ うれしいきもちになる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 楽しみになる ・ おまけをもらえるから、うれしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 解読を楽しめそう ・ パーティーが楽しみになりそう 	<ul style="list-style-type: none"> ・ パーティーに行きたくなる ・ 招待状みたいでうれしい 	賛成
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 手紙を書くのが苦手 	<ul style="list-style-type: none"> ・ おまけを作るのは大変 ・ 時間がたりない 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 暗号を作るのが難しい ・ 時間がない 		心配
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教えてあげる協力する 				改善
	○ 折り合いをつけながらまとめていく。				
	指導・助言 <ul style="list-style-type: none"> ・ 提案理由に沿って、心配な点や改善策を発言させる。 ・ 一つの意見に偏ることなく、どの意見も十分に比べ合えるよう促す。 ・ 招待する相手のことを考えた発言を称賛していく。 				
	【思考・判断・実践】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 3年生に来てもらえるような方法を進んで考え、協力して話合っている。 				
7 決まったことの発表					
8 ふり返り	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「友達は」「自分は」「実践に向けて」の3観点でふり返らせる。 ・ 話し合いの「よかったところ」「改善したいところ」「計画委員のねざらい」「実践に向けて」の4観点で話をする。 				
9 先生から					
10 終わりのことば					

補助資料2 (授業構想図)



【思考・判断・表現】 三年生に来てもらえるような方法を進んで考え、協力して話合っている。

指導助言

評価規準